

教授会議事録

日時：平成23年4月12日（火）14時05分から15時55分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、4月1日付け配置換の教授、助教、4月1日付け採用の助教3名から自己紹介があったほか、4月1日付け人事異動に伴う経理係員、技術職員から自己紹介があった。

また、議長から人事異動について配布資料により報告があった。

議事録の確認

平成23年3月8日（火）開催の定例教授会議事録及び平成23年3月23日（火）開催の臨時教授会議事録について、承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 教育研究評議会

3月15日に書面審議された教育研究評議会について、配布資料に基づき以下の報告があった。

- ①キャリアオプション制度の見直しについて
- ②災害対策推進室の設置について（ただし3月8日付けであり大震災前であったとの付言があった）
- ③中期目標期間に係る業績に関する評価結果原案について、今後国立大学法人評価委員会で決定されることである。
- ④学生の懲戒について

引き続き、4月4日開催された教育研究評議会について、配布資料に基づき以下の報告があった。

- ①災害対策本部会議等について、建物約4万㎡に被害があったこと、学生2名（農、経済）及び推薦入学予定者1名が死亡したこと、教職員11,590名は無事であったこと、空間線量率を大学として公表することとしたこと、学年歴は各部局で設定したこと、寄附金を受け付けていることが報告された。
- ②総長選考について概要が決定したこと。
- ③名誉教授の称号授与について
- ④国際学術交流協定締結に関する要項の改正について
- ⑤総長トップダウン型による大学間学術交流協定締結について

(2) 部局長連絡会議

議長から、3月28日に開催された臨時部局長連絡会議について、配付資料に基づき以下の報告があった。

- ①震災被害における国立大学協会の取り組みについて
- ②災害対策本部会議等について

(3) 附属図書館商議会

3月10日に開催された附属図書館商議会について、配布資料に基づき以下の報告があった。

- ①電子ジャーナル等整備経費として約5.7億円要求していること。
- ②平成24年度概算要求事項として新理系図書館新営を要求したこと。
- ③附属図書館100周年記念行事について延期すること。
- ④「東北大ゆかりコレクション」への協力要請について

(4) 学務審議会

4月4日に開催された学務審議会について、全学教育科目の学年暦を審議したこと、また総長メッセージのDVDを作成・配布するので5月6日開催の部局ごとの新入生オリエンテーションで使用して欲しいこと、また「曙光」の広報委員となったことが報告された。

2. 運営会議等報告

(1) 安全衛生委員会

3月22日開催された安全衛生委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①3月11日発生した地震による被害状況及び安否確認について報告を行ったこと。
- ②配布資料は本部環境・安全委員会にて配布されたものであり、これを参考に研究室の安全確認を行い、学生は安全確認後に入室させること。
- ③使用不可の物品については完全に使用できない物だけに赤シールを貼り、3か所の集積場所に出すこと。

(2) 建物環境委員会

配布資料に基づき共通スペースの割り当てについて説明があった。

なお、震災に伴い不足する研究スペースについて全学的に調整を行うこととなり、通研としても拠出予定であることが説明された。

(6) 電気・情報系進路指導委員会

震災により当初のスケジュールから大幅に変更となっており、電気・情報系HPにも掲載予定だがメールにて送付するので、学生へ連絡して欲しいとのことである。

5/6～5/9 未実施分の一次面接 5/10 変更届締切 5/12～5/20 二次面接 5/23 推薦決定
なお、大方の企業へは6月1日までに推薦するとの連絡を行いほぼ了承を得ているとの報告があった。

3. 震災関係について

議長から、震災関係について以下の報告があった。

- ①けが人もなく建物も入れる状態になっており、徐々に復旧している。
- ②建物確認に業者による点検が行われ、安全性の結果が判明次第各研究室へ連絡を行う。
- ③青葉山へのスペース貸与について500～600㎡貸与予定であり調整中である。
- ④他大学での修学もあり得るが、復旧状況を見る限りできるだけ学生には通研に戻るよう連絡して欲しい。

4. 各種報告

(1) 共同利用・共同研究拠点について

共同利用・共同研究拠点平成23年度実施計画書について、配布資料により説明があり、提出したことが報告された。

(2) 平成24年度概算要求外について

議長から、配布資料に基づき平成24年度概算要求及び総長裁量経費について報告があった。

(3) 平成22年度共通施設等決算報告について

以下の施設責任者等から、平成22年度決算報告について、配布資料に基づき報告があった。

- ①ナノ・スピンの実験施設
- ②IT-21センター
- ③やわらかい情報システム研究センター

④研究基盤技術センター

なお、運営委員会の了承を得ていないので来月再度報告することとした。

⑤図書室

(4) 平成23年度通研共同プロジェクト研究提案書の採択について

配布資料に基づき、A・B・S合わせて69件の応募があり全て採択した旨報告があった。

なお、審査の際3名の審査員が採択の可否を評価し3名とも否の場合不採択であること、また否の評価があった申請者へは後日コメントを送付することが説明された。

(5) RIEC News について

配布資料に基づき RIEC News 第2号について説明があり、原稿執筆等協力依頼があった。

(6) 過半数代表者について

事務長から、3月の教授会で次期過半数代表者は後日通知すると報告したが、震災のため代表者候補者が集まることができず未だ選出できずにいることが報告され、選出され次第周知することが説明された。なお、4月1日付け労使協定については平成22年度過半数代表者である吉植図書係長と所長で締結された旨報告された。

(7) 労使協定について

事務長補佐から、平成23年4月1日付けで以下の労使協定を締結した旨の報告があった。

- ①時間外労働・休日労働に関する協定届（36協定）
- ②専門業務型裁量労働制に関する協定届
- ③専門業務型裁量労働制に関する協定書
- ④計画的年次有給休暇付与に関する協定書

なお、計画年休について8月11、12日が講義と重なる場合は変更を申し出て欲しい旨説明があった。

5. その他

(1) 奨学寄附金及び受託研究の受入について

事務長から、平成22年度第4四半期及び平成22年度分の奨学寄附金及び受託研究受入について、配布資料に基づき報告があった。

(2) 学生の受賞について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(3) 受託研究の受入について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(4) 民間等との共同研究の受入について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(5) 研究所等研究生の受入期間変更について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

II. 協議事項

1. 教員の兼務について

議長から、教員の兼務について提案があり、検討の結果、承認した。

工学部

2. 非常勤研究員の任用（新規）について

議長から、配付資料に基づき非常勤研究員の新規任用について提案があり、承認した。

Ⅲ. その他

(1) 震災後の精神的ケアについて

震災から1カ月経つが余震も続いており精神的疲労も蓄積している状態であり、配布資料にあるとおり少しでも気になったら学生相談所へ連絡して欲しい旨説明があった。なお、特に一人暮らしの学生等はできるだけ研究室に顔を出させるなど対応を行って欲しいとのことである。

(2) RIEC Award について

配布資料に基づき RIEC Award について説明があり、多数推薦願いたい旨依頼があった。

(3) 研究交流会について

7月29日に研究交流会を開催予定であることが説明された。内容については現在検討中とのことである。

(4) 図書館の開館について

図書係長から、配布資料に基づき、4月7日より閲覧室の利用を再開したこと、また図書の貸し出しは条件付きで可能であることが報告された。

(5) 次回の開催について

平成23年5月10日（火）14：00から開催することとした。

以上